

高橋、松友組が金

バドミントン 日本初

大分合同新聞

創刊1886年(明治19年)
大分合同新聞社
〒870-8605 大分市府内町3-9-15
© 大分合同新聞社2016
ニュースのご通報などは
大分 ☎097-536-2121
FAX ☎097-538-9674
別府 ☎0977-22-2121
FAX ☎0977-25-1230

朝夕刊 完全連続紙
単独販売の朝刊、夕刊、
統合版はありません。



リオ五輪号外

詳しくは本紙と
ホームページで

Gate
ゲート

購読お申し込みは
フリーダイヤル ☎0120-510-374
または、お近くのプレスセンター(販売店)

川井「金」 吉田「銀」

レスリング女子



レスリング女子63^{kg}級で金メダル
を獲得した川井梨紗子(共同)

【リオデジャネイロ共同】リオデジャネイロ五輪第14日の18日、バドミントン女子ダブルス決勝で、高橋礼華(26)、松友美佐紀(24)組が日本ユニシスがカミラ・リタ・ユヒル、クリスティナ・ペデルセン組(デンマーク)を2-1で下し、バドミントンで日本初の金メダルを獲得した。

レスリング女子63^{kg}級決勝で、初出場の川井梨紗子(21)が至学館大がマリア・マシユク(ベラルーシ)を判定で破り、金メダルを獲得した。今大会の日本選手団の「金」は12個となった。女子53^{kg}級の吉田沙保里(33)は決勝で、昨年の世界選手権55^{kg}級を制したヘレン・マルーリス(米国)に判定で敗れ、銀メダルだった。前日に58^{kg}級の伊調馨(32)がALSOKが成し遂げた五輪4連覇はならなかった。